衆議院議員 米内紘正 Yonai Hiromasa
いわて飛耳長目 vol.22 -ヒジチョウモク-
IWATE Hijichoumoku
2026.9.16
発行：自由民主党
岩手県第一選挙区支部

紫波町片寄地区国政報告会 ～地域を歩いて農業の未来を考える～

9月1～4日、紫波町の片寄地区、約500世帯を一軒一軒訪ね、地域の皆さまからさまざまなお声を聞かせていただきました。あわせて、9月10日に開催する国政報告会のご案内もお配りしました。雨の多い4日間でしたが、収穫を間近に控えた稲穂を眺めながら地域を歩くのは、とても気持ちの良いものです。地域によっては、一足早くもち米の収穫も始まっています。

その一方で、農家の皆さまからは、米価の下落について深刻なご相談を数多くいただきました。お米の価格は、私たち一人ひとりの暮らしに直結する問題です。消費者にとっては、できるだけ手頃な価格であってほしい。これは当然の思いです。しかし、その一方で、農家の皆さまが「作り続けることができない」という状況になれば、将来的に生産者が減り、国内でお米を作る力そのものが失われてしまいます。それは巡り巡って、食料価格の高騰や食料安全保障にもつながる問題です。

だからこそ、農業の問題を「農家の皆さんの問題」として捉えるのではなく、私たち自身の食卓、そして地域の未来に関わる問題として考えていかなければならないと思っています。

生産者にも、消費者にも、それぞれの生活があります。簡単に答えが出る問題ではありませんが、現場の声をしっかりと受け止め、双方が納得できる持続可能な農業政策につなげていきたいと思います。

盛岡八幡宮例大祭～雨にも負けず曳き歩き、見前組初奉納も～

国会が閉会してからも、地元・岩手を回る日々が続く中、盛岡の秋を告げる「盛岡山車」に、今年も参加させていただきました。盛岡八幡宮例大祭は南部盛岡藩ゆかりの鎮守様の祭として約300年の歴史を誇り、岩手県指定無形民俗文化財にも数えられる伝統行事です。正徳6年(1709年)の盛岡城下23町のまちづくり完成を祝ったのが始まりとされ、歌舞伎の名場面を人形で飾りつけた山車を、一台につき約200人もの勢子（せこ）が太鼓と笛の音、威勢の良い掛け声とともに曳き歩きます。

9月13日から16日までの4日間、市内を8組の山車が練り歩くなか、私も複数の組からお声掛けいただき、半纏に袖を通して曳き手として汗を流させていただきました。とりわけ初日に加わった見前組は、盛岡市と都南村の合併（平成4年）以来、都南地区から初めて奉納する山車として誕生した組で、地域の新たな一歩に立ち会えたことを大変光栄に感じました。

あいにく14、15日は雨に見舞われ、半纏も足元もずぶ濡れになりましたが、太鼓の響きと沿道の温かい声援に励まされ、雨の冷たさも気にならないほど心は熱くなりました。

先人たちが300年守り継いできたこの豪華絢爛な文化を、これからも地域の宝として次代に手渡していけるよう、皆さまと共に汗を流しながら、いただいたお声を国政にしっかりと届けてまいります。

【米内ひろまさ政策往来】

9/ 8 東北農政局土地改良概算要求説明
9/10 県栄養士連盟意見交換・紫波町片寄地区懇談会
9/12 党県連青年局 学生との意見交換会

選挙ドットコム
米内ひろまさ掲載ページから献金ができます。
米内ひろまさに寄付して応援する
「米内 ひろまさ」をご支援いただける方は、是非個人献金をお願い申し上げます。
みなさまの役に立てるよう、日々の活動に大切に活用させていただきます。
※選挙ドットコム会員登録（無料）が必要です。

米内紘正ホームページ
https://yonai.info/
米内ひろまさ で検索
様々な情報をお届け！各種 SNS 更新中！

盛岡事務所
〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1丁目11 - 4 樋下建設ビル 3F
TEL 019-681-8422　FAX 019-681-8423
E-mail：hiromasa@yonai.info

国会事務所
〒100-8982
東京都千代田区永田町 2丁目1-2
衆議院第二議員会館 202号室
TEL 03-3508-7002　FAX 03-3508-3802